

広報

第883号

いながわ

3月

平成25年



大好きな友達と、最後の学習発表会(阿古谷小学校)

特集 「平成25年度に向けて！」

～ 小さくても輝くまち 猪名川を～

人権 INAGAWA 多文化共生について 〇 9

しまった・こまった・たすかった!
「契約は慎重に!」 〇 19

いなが♥輪 NPO法人いながわふるさと塾
つつじが丘ダイヤモンドクラブ 〇 22

瞬(ときめき) 川瀬 愛さん 〇 26

私のオススメ★ 屏風岩 〇 27

特派員報告 ご存知ですか?水道モニター 〇 28



みんなの手で猪名川をきれいに!(第10回猪名川クリーン作戦)

平成25年度に向けて！

小さくても輝くまち猪名川を



《福田町長が施政方針を表明》

2月に行われた第364回町議会定例会において、平成25年度の町政運営と重点施策について説明しました（要旨抜粋）。

未来への大きな希望の芽を！

平成25年度は、私の、今任期において最終の年となります。住民の皆様、町の職員とともに、「小さくても輝くまち猪名川」を掲げ、私の今期進めてまいりました町政の集大成の年であると考えております。

暮らす人にとって、訪れる人にとって、かけがえない場所であり続けるまちの実現に、全力で取り組む所存でございます。

まちの現状を見つめたとき、景気の低迷や、団塊の世代の大量退職に伴う影響などにより、歳入の根幹である町税収入が減少傾向にありま

ことが予測されます。より一層の効率的・効果的な自治体経営が求められる局面を迎えています。

そのため、これまで、白金地区の認定こども園・北部地域の小規模介護老人保健施設・つじが丘地内の大規模太陽光発電施設などの誘致による、民間活力の活用をはじめ、多様な施策の展開に努めてきたところでありま

す。今後においても、最少の経費で最大の効果を生み出す創意工夫を積極的に行っていかなければなりません。

子どもたちはまちの宝

誰もが安心して、「このまちで子どもを産み、育てていきたい」と思うことのできる環境の整備に引き続き努めてまいります。

働く保護者へのサポート体制の充実、子育て過程における地域でのつながりの拡大、子どもたちが夢に向かって健やかに成長していくための

教育や健康づくりの充実を図ってまいります。

素晴らしい環境を未来へ

日々の暮らしの中で、ふと目にすることのできる美しい緑の山並み、山から流れ出す澄んだ猪名川の清流、清らかな水に育てられる黄金色の稲や、さまざまな生き物の息づかい。

季節ごとに、豊かに彩りを変えていく風景は、私たちが愛しみ、守り、育みながら、未来の子どもたちへ引き継いでいくべき大切な財産です。この素晴らしい財産を守り続けていくため、豊かな資源である山林を維持するために「里山再生基本構想」を、貴重な生態系を維持するために「メダカの里構想」を策定し、これらの構想実現に向けて住民の皆様と一体となった取り組みを進めていくと

考えております。

育まれる地域の絆

本町では、各地域において、自治会、PTA、各種団体などで構成されたまちづくり協議会が活動を行っています。生活様式や価値観が多様化し、人間関係が希薄化する中、地域における人と人とのつながりを生

み出し、育んでいくことは、容易なことではありません。

そのような中、「地域の課題は地域で解決する」という意識のもと、手を携え、地域のまちづくりを一歩ずつ前に進めようとする皆様の姿に、私は、力強さを感じています。

すべてのまちづくり協議会が、より創意工夫に富み、活気のあるまちづくりを進めることができるよう、協働の担い手として新たな支援を行ってまいります。

地域の中で絆を深め、それぞれが役割意識を持ち、ともに歩んでいくことで、笑顔あふれるまちの姿が実現されると考えております。

にぎわいと魅力の創出

絆を活かし、まちのにぎわいを生み出した新たなイベントが、昨年4月に開催された「いながわ桜まつり」です。

昨年は1万2千人もの来場者がイベント会場を訪れ、ふるさと猪名川の春の原風景や味覚などを楽しんでいただくことができました。

いながわ桜まつりは、商工会、観光協会、松尾台校区まちづくり協議会や猪名川高等学校の皆さん、周辺自治会の協力のもと開催され、新設

された桜遊歩道をはじめとする道沿いの提灯は、多くの皆様の協賛により、桜を美しく彩りました。

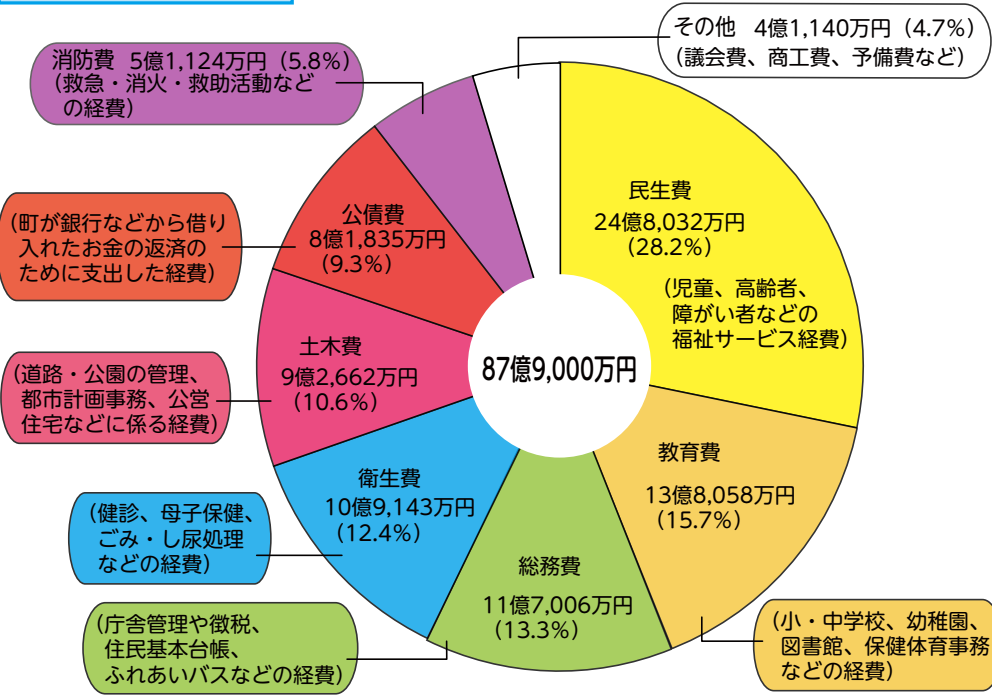
本町の新しい「参画と協働」の姿を実現したイベントであったと位置付けており、本年は2回目となるいながわ桜まつりが4月7日に開催される予定となっております。

町道原広根線を歩行者天国とすることや、夜桜のライトアップを行うなどの新たな試みが計画され、より一層のにぎわいが生まれるとともに、本町の魅力をさらに多くの方々に知っていただく機会となるよう、積極的に支援してまいります。

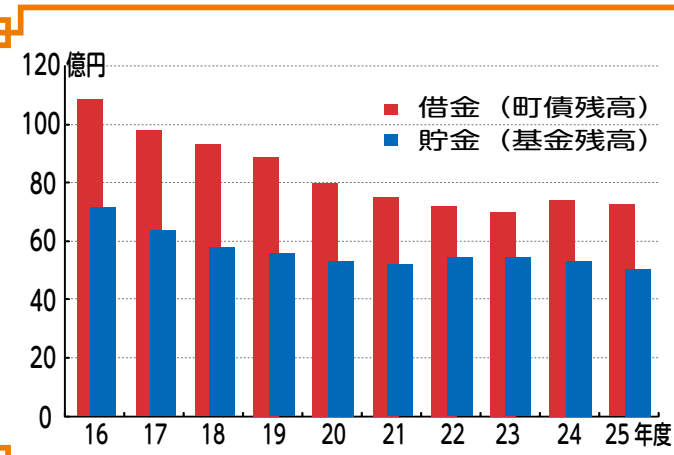
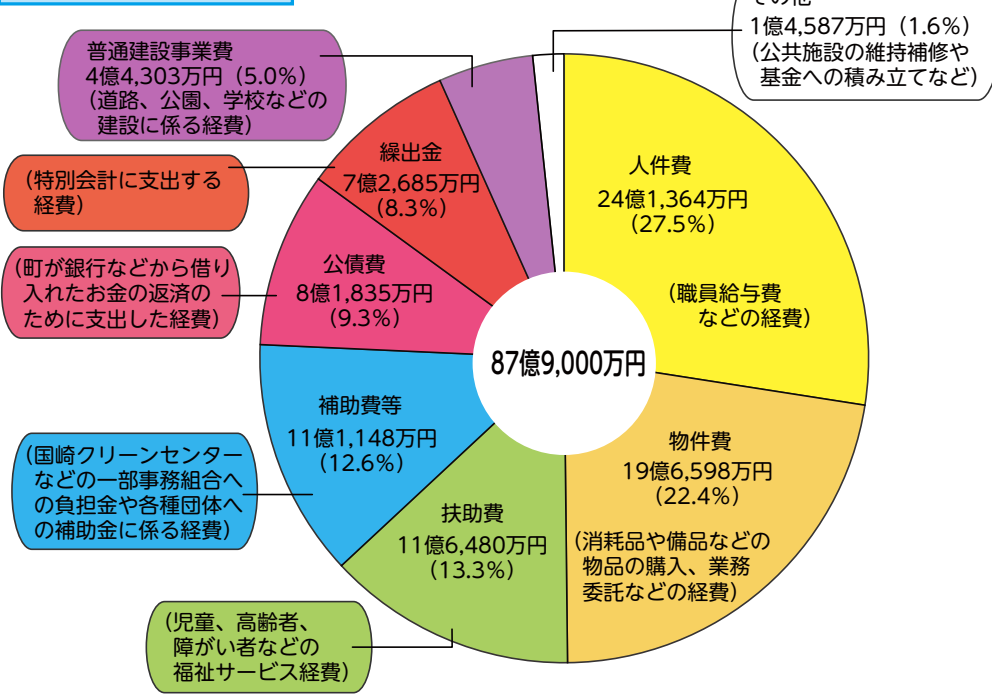
「人」がまちの財産

第五次総合計画で定めました基本理念の礎には、本町に関するすべての「人」がまちの財産であるという想いがあります。住民の皆様、本町を訪れる皆様、本町をふるさととして愛情を抱いてくださる皆様、そして町職員一同が、小さくても輝くまち猪名川という共通のビジョンを持ち、手を携えてともに歩んでいくこそがまちづくりであると考えております。

目的別歳出構成比



性質別歳出構成比



借金(町債)・貯金(基金)残高の推移

・町の借金である町債の残高は、新規の借入を抑制することで10年前の3分の2まで減少
 ・平成25年度末の町債残高の見込み額は前年度から8,100万円減少し、72億2,100万円
 ・町の貯金である基金の残高は、取崩しの抑制に努め減少傾向であるものの10年前の7割程度を維持
 ・平成25年度末の基金残高の見込み額は、前年度から3億8,200万円減少し、52億7,400万円

《歳出》

＜主な歳出＞
民生費＝老朽化している猪名川保育園の空調改修(1,600万円)、理学療法士などによるリハビリ訓練を行う障害者(児)療育支援事業の実施(563万7千円)
教育費＝いじめ対策の強化経費としてスクールカウンセラーの全校配置やスクールソーシャルワーカーの配置(288万7千円)



総務費＝災害に強いまちづくりの推進に防災行政無線の基本設計やハザードマップの刷新(764万円)、防犯灯のLED化推進や防犯カメラの設置補助など(890万円)
衛生費＝歯科保健事業として成人歯科検診などに加え、新たに妊婦の歯科検診を実施(290万円2千円)



ふれあいのまちふるさと猪名川

「住みたい 訪れたい 帰りたい」

(第五次総合計画)

《平成25年度予算案まとまる》

一般会計を中心にその概要をお知らせします。
 この予算案は、3月26日まで開催される第364回町議会定例会で審議されています。
 また、予算案の内容をまとめた「平成25年度予算の概要」は、町ホームページでもご覧いただくことができます。
 ▶問合せ 企画財政課 ☎766-8711

～総額は166億8,065万円～

一般会計・特別会計・企業会計の総額は166億8,065万円で、前年度より2億77万円(1.2%)増加しています(表1)。
 一般会計予算額は87億9,000万円で、多田銀銅山悠久広場整備事業や小学校統廃合による通学路整備事業が完了したことから1億7,000万円(△1.9%)減少しています。

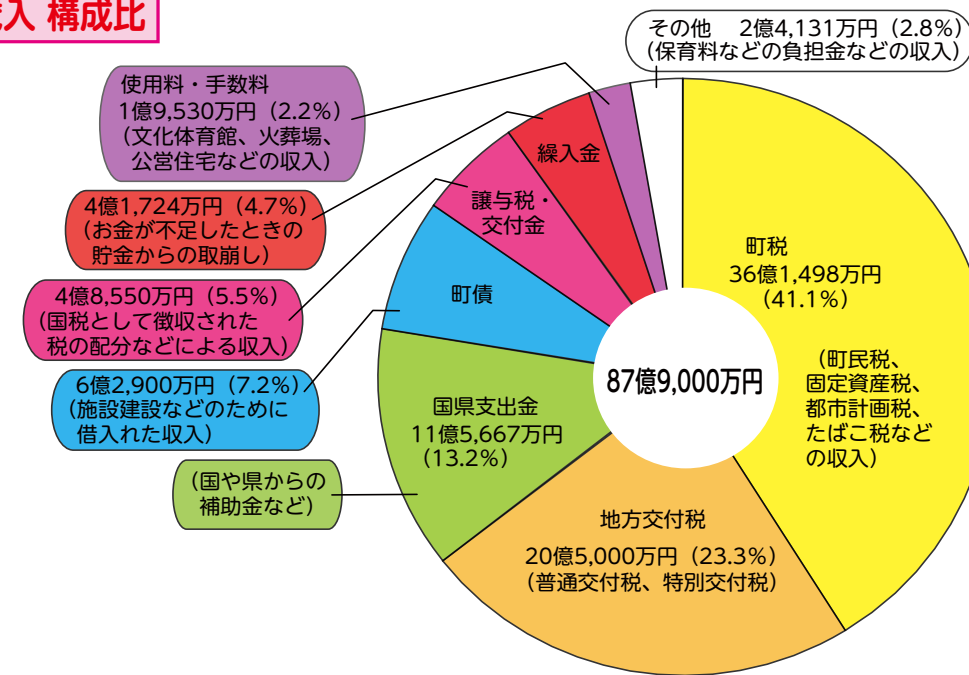
表1 平成25年度当初予算の内訳

会計名	平成25年度当初	平成24年度当初	比較	増減(%)	
一般会計	87億9,000万円	89億6,000万円	△1億7,000万円	△1.9	
特別会計	国民健康保険	31億4,352万円	29億5,861万円	1億8,491万円	6.2
	介護保険	18億8,339万円	17億6,282万円	1億2,057万円	6.8
	後期高齢者医療保険	5億4,433万円	5億2,324万円	2,109万円	4.0
	農業共済	3,692万円	3,835万円	△143万円	△3.7
	奨学金	966万円	966万円	0	0.0
	小計	56億1,782万円	52億9,268万円	3億2,514万円	6.1
企業会計	水道事業会計	11億2,670万円	10億8,722万円	3,948万円	3.6
	下水道事業会計	11億4,613万円	11億3,998万円	615万円	0.5
	小計	22億7,283万円	22億2,720万円	4,563万円	2.0
合計	166億8,065万円	164億7,988万円	2億77万円	1.2	

《歳入》

歳入では、町税が36億1,498万円で、地価下落などの影響により、前年度から902万円(△0.2%)減少しています。それぞれの事業を進めるために、地方交付税や国、県からの補助金などを活用していますが、それでも10億4,624万円の不足が生じています。そのため、町の貯金である基金から繰入金4億1,724万円を取り崩し、町の借金である町債6億2,900万円を借り入れることで、歳入の不足額を補っています。

歳入構成比



いきいきと暮らせる健康長寿のまち 猪名川

～ 健康・福祉 ～

【新規】

◇町有地の活用
1,012万9千円
(児童養護施設)

町有地を活用するため、老朽化した旧柏梨田教職員住宅を解体し、跡地には、虐待を受けた児童などの受入れを行う児童養護施設が、社会福祉法人によって新たに整備されます。



◇ごみ当番支援サービス事業補助金 50万円
ごみステーションの指定ごみ容器(コンテナ)の設置・回収など、ごみ当番を行うことが困難な高齢者世帯や障がい者世帯を対象としたシルバー人材センターが実施するごみ当番支援サービスに対して、利用者負担の軽減のため、補助を行います。

◇子ども・子育て支援計画策定 235万2千円
平成25年度から2カ年をかけ、子ども・子育て支援施策を総合的に推進していくための「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

平成25年度は、子育て支援に係る住民ニーズ調査のため、保護者や施設関係者などを対象にアンケート調査を実施します。

◇猪名川保育園空調改修事業 1,600万円
老朽化した猪名川保育園の0歳児～5歳児保育室と遊戯室の空調設備を改修します。

◇保健計画・食育推進計画策定 157万5千円
疾病予防と健康増進を進めるための「猪名川町保健計画」と、食育の推進に関する基本方針を定めた「食育推進計画」を合わせ、一体的な健康づくりを推進していくための



計画を策定します。

◇養育医療給付事業 600万9千円
身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とするお子さんに対して、その治療に必要な医療費を助成します。また、養育相談のため保健師などによる訪問指導を行うことで、安心して出産できる環境を整え、子育てに対する負担の軽減に努めます。

◇障害者(児)療育支援事業 563万7千円
主に就学期前後の身体障がいや情緒・発達障がいを含めた知的障がいのある児童を対象として、ゆうあいセンターで理学療法、作業療法、言語療法などの療育支援を行います。



【拡充】

◇歯科保健事業 290万2千円
成人歯科検診に加え、平成25年度から妊婦を対象とした妊婦歯科検診に取り組みます。

◇放課後児童対策事業 6,325万6千円
小学校などに開設している、留守家庭児童育成室を、新たに土曜日をセンター方式により開設します。

また、引き続きすべての育成室において、午後7時までの延長保育を行います。

◇健康福祉まつり開催補助金 200万円

【主な継続事業】

◇緊急通報システム運営事業 157万4千円
◇障害者(児)相談支援事業 1,814万5千円
◇心身障害者(児)支援事業 2億637万1千円
◇乳幼児等医療費助成事業 7,948万2千円
◇子育て支援対策事業 1,368万2千円
◇健康診査・検診事業等 8,831万4千円
◇妊婦健康診査費助成事業 1,190万円

【主な継続事業】

◇教育研究所事業 1,534万円
◇特別支援教育の推進 2,255万円
◇青少年健全育成事業 682万4千円
◇文化財総務事務事業 836万1千円



◇学校プール開放事業 562万8千円
夏休みの一定期間中、小学校プールを開放し、児童を含めた地域住民の健康増進とコミュニティ醸成の場として活用を図ります。また、平成25年度からプールの監視業務を警備会社に委託し、より安全な運営管理に努めます。

《平成25年度の主要事業》

第五次総合計画の施策の体系に沿って、25年度の主要事業を紹介します。

こころ安らぐ

自然に育まれたまち 猪名川

～ 環境・景観 ～

【新規】

◇本庁舎照明設備LED化推進事業 840万円
役場本庁舎の照明器具をLED化することで、節電や有害ごみの排出減量などの環境保全対策を進めるとともに、維持経費の削減を目指します。

【拡充】

◇塵芥処理事業 1億2,508万4千円
平成24年度の検証を経て、平成25年度はびん収集における資源ごみ回収コンテナを軽量コンテナに更新し、ごみ出しに係る負担などの軽減を図ります。

◇希少水生生物等保全事業 338万9千円
環境保全活動のため町営北プール跡地を「(仮称)環境学習館」として整備し、環境保全の意識啓発のための事業を展開します。



【主な継続事業】



◇ごみ減量化等対策事業 1,442万3千円
◇公園緑地の維持管理 1億16万1千円

笑顔あふれるふれあいのまち 猪名川

～ 地域・生活 ～

【拡充】

◇防災対策事業 2,266万9千円
防災行政無線の導入検討の基礎となる各種調査と計画作成に取り組みます。土砂災害・洪水ハザードマップを刷新して全戸配布し、まちづくり協議会や自主防災会といった地域の防災を担っていただく組織と相互の協力支援体制を確立することにより、各地域の防災力向上に努めます。

◇防犯対策事業 3,500万5千円
今後の防犯灯器具取り替え時には、省電力タイプのLED器具へ取替えを行います。また、安全・安心なまちづくりを推進するため、地域で設置される防犯カメラの設置に補助金を交付します。

◇国際交流事業 506万9千円
姉妹都市提携25周年を迎えることからバララット市より親善訪問団を受け入れます。住民と一体となり、姉妹都市交流がより有益な事業となるよう努めます。

◇コミュニティ推進事業 932万円
地域コミュニティの推進を図るため、各地域の“まちづくり協議会”の活動に対して補助金を交付します。地域課題の解決に向け、補助制度の拡充を図るとともに、住民を対象とした研修会を実施します。

◇消防施設整備事業 2,432万1千円

消防団の機動力をさらに強化するため、老朽化した原分団・朽木分団・鎌倉分団の小型動力ポンプ付積載車3台を更新します。



【主な継続事業】

◇人権平和事業 413万8千円
◇消費者対策事業 254万円
◇児童生徒安全対策事業 124万3千円

こころ豊かな

教育・文化のまち 猪名川

～ 教育・文化 ～

【新規】

◇いじめ対策事業 288万7千円

いじめ、不登校、児童生徒の問題行動などに適切に対応するため、スクールカウンセラーを小学校に派遣し、子どもたちや保護者の相談にあたります。中学校では、教育心理検査として個人・学級診断アンケートを実施し、分析結果をもとに適切な教育相談や支援に努めます。また、スクールソーシャルワーカーを学校・園に派遣し、いじめ、不登校、児童虐待などの問題解決に取り組めます。



◇静思館入口改修事業 1,300万円
静思館の駐車場の再整備と併せて、表門からの入場が容易となるよう正面入口の整備を行います。

◇ふるさと館改修事業 642万6千円
ふるさと館敷地内催し会場の屋根などが経年劣化により防水機能が低下しているため、修繕工事を行ない適正な維持管理に努めます。

【拡充】

◇スポーツ施設改修事業 1,530万円
登り尾公園テニスコートの摩耗が進行しプレーに支障をきたすことから、コート面の改修工事を実施します。